

2023年3月10日

各位

株式会社 鳥取銀行

「境港バイオマス発電プロジェクト」へのグリーンローンの取組みについて
～ SBI 新生銀行と共同でプロジェクトファイナンスを組成 ～

株式会社 鳥取銀行(頭取 入江 到)は、株式会社 SBI 新生銀行(代表取締役社長 川島 克哉)と共同で、県内外の企業が出資する境港昭和町バイオマス発電合同会社に対して、プロジェクトファイナンスを組成し、グリーンローン※を取組みいたしましたのでお知らせします。

本件は、主に国内材を利用した木質バイオマスを燃料とする発電所の建設を支援するものであり、発電プロジェクトを通じて、地域の脱炭素化・再生可能エネルギーの普及拡大を後押しするものです。

当行は、今後も脱炭素社会の実現や SDGs の達成に資する金融支援を行い、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

■プロジェクトファイナンスの概要

取組日	2023年3月10日(金)
組成金額	120億円
アレンジャー	SBI 新生銀行
コ・アレンジャー	鳥取銀行
資金使途	境港バイオマス発電プロジェクトの建設資金等

※グリーンローンについて

明確な環境改善効果が認められる事業に資金使途を限定したローンであり、2020年5月にSBI新生銀行が策定した「新生グリーンファイナンス・フレームワーク」に適合するファイナンス「新生グリーンローン」を活用しております。

参照 URL https://www.sbishinseibank.co.jp/institutional/sustainable_finance/green/

■プロジェクトの概要

事業内容	主に国内材を利用した木質バイオマスを燃料とする発電事業
発電出力	28,110kW
想定年間発電量	約2億 kWh(一般家庭約6.4万世帯分に相当)
発電所建設予定地	鳥取県境港市昭和町12番1号
商業運転開始予定	2026年5月予定

以上

《本件に関するお問合せ先》
営業統括部(奥村)・経営統括部(須田)
TEL 0857-37-0327・0857-37-0260